



ガリ版報告書

第7号 平成29年3月

広島県議会議員 自由民主党

み よし りょう じ
三 好 良 治
みんなのすきな よい せいじ！

産業競争力強化対策特別委員会 委員長に就任しました。

旧年中は大変お世話になりました。私自身も二期目を迎え、文教委員会委員長をはじめ多くの責任ある仕事に就かせていただき、自分なりに「こだわり」と「信念」をもって取り組むことが出来たものと思っています。これもひとえに日頃お支えいただける多くの皆様のおかげと深く感謝いたします。

特に全国で初めての取り組みとなる県立でのグローバルリーダー育成校の実質的導入にあたっては、色々と苦労もありましたが、広島の将来を見据え、良い結果を残すことが出来たものと思っています。平成31年度開校に向けて、またその後の運営についても、ライフワークとして、しっかりと見守って行きたいと思います。

現在は、産業競争力強化対策特別委員会の委員長を務めていますが、我が県の将来を考えると、鉄鋼・自動車・造船をはじめとする「ものづくり産業」に一層強さを与えるべく、技術力の更なる向上につながる、イノベーションの創出に力を入れると同時に、観光をはじめとするサービス業の拡充に向けた環境整備、また人工知能（AI）や、IOT、ICTといった新たな分野への投資など、積極的な挑戦が求められているものと考えます。



産業競争力強化対策特別委員会の様子

その他にも海外との販路拡大に向けた交流促進事業の展開など、やりたいこと、やらなければならないことが、沢山ありますが、失敗を恐れず、果敢に挑戦して行きたいと思います。「皆様の声をねじ曲げずに届ける！」。「当たって、砕けて、また前進！」をモットーに、引き続き頑張りますので、どうぞ変わらぬご指導賜りますようよろしくお願ひいたします。



自民党広島県連青年局役員とともに



枝広なおき福山市長よりメッセージ

昨年8月の市長選挙では、皆様に大変なお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。

三好県議には、これまでの議員生活を通して、また宮沢先生のもとで学ばれた様々な政治ノウハウをフルに生かし、持ち前の「度胸と突進力」で、広島県政に新しい風を吹き込んでいただきたいと強く期待しています。

私自身、県議としっかりと連携を取りながら、選挙中にお約束させていただいた5つの挑戦を着実に実行に移し、「攻めの行政」を前面に出して、「輝く福山」を創りあげてまいりたいと、決意も新たにいたしております。どうぞ皆様の引き続きのご指導ご激励を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

地元での諸活動にご協力いただきありがとうございます。

三好良治政経文化交流会主催 「まつながシンポジウム」



枝広直幹さん（市長候補）、小林代議士、牧平律夫さんを迎えて、前田直秀会長、中根洋一さんとともに松永のまちづくりについてパネルディスカッションを行いました。

三球会主催 第5回 「三好良治君を囲むソフトボール大会」



駅家ソフトボールリーグを中心に、市内各地より毎回多くの皆さんにご参加いただきありがとうございます。優勝された「シーハンター」の皆さん、おめでとうございました。

三好良治後援会・瀬良和彦後援会主催 「枝広なおきさんを囲む時局講演会」



枝広直幹市長（当時立候補予定者）をお招きし、将来的ビジョンをお聞きいたしました。当日は、西都市民センターに500名を超える皆様にお集まりいただき、大変熱気のある時局講演会にしていただきました。

第5回自由民主党瀬戸内支部ゴルフコンペ 「三好良治君を囲む会」



毎年行っています松永カントリーでのゴルフコンペも第5回を迎えました。いつも満員のご参加をいただき本当にありがとうございます。天候にも恵まれ、素晴らしい一日にしていただきました。

参議院選挙 宮沢洋一先生遊説 福山市長選挙 枝広なおき候補応援



宮沢先生の遊説責任者の一人として、県内各地で遊説・街頭演説を行いました。特に福山では多くの皆様より温かい励ましをいただき、大変勇氣をいただきました。その後の市長選挙でも厳しい戦いでしたが沢山のご支援をいただき、ありがとうございました。

各地域での県政報告会



ご縁のある地域に伺い、県政報告会を開催させていただいている。昨年も大小合わせて50カ所を超える会場をつくりいただき感謝いたします。本年も積極的に県政に係る情報や私の思いをお伝えさせていただきたいと思っています。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

私のこだわり

◆GL校(グローバルリーダー育成校)設置

全国初となる公立GL校の実質的導入が昨年決まりましたが、私は、まさにその際の文教委員長でした。色々と苦労しましたが、良い結果を残せたと思っています。中高一貫・全寮制、国際バカロレアという世界基準の指導要領によるため授業は原則英語で行います。現在は、設置場所が大崎上島町に決まり、設計作業が進められています。

将来、世界各地のリーダーと直接人脈を持つ、多くの優秀な人材が、県内で活躍してくれることは、私たちの大きな夢です。これからスタートする事業ですので、色々と生みの苦しみもあると思いますが、ライフワークとしてしっかりとコミットして行きたいと思います。またそのノウハウが、私たちの福山に確実に共有される仕組み作りを進めることが重要だと考えています。



◆本来行うべき主権者教育

選挙の投票年齢が18歳に引き下げられたことを受け、学校では「主権者教育」なるものが始まりました。しかしその内容は、「選挙に行き投票すること」や「候補者や政党の選び方」など「選挙」が中心となっています。私は、「主権」とは何かということをもっと正面から教えて行くことが必要だと考えます。

「国家」と「国民・領土・主権」の関係や、国内外において、先人が主権を獲得してきた厳しい道のりなど、本質に触れることが重要だと思います。「広島ならではの主権者教育」を目指し、本来行うべき主権者教育の実施を主張し続けたいと思います。

◆物品・役務提供に係る入札制度の見直し

県が民間と契約する業務のうち、公共工事を除く、文具の納入、清掃や給食などを「物品・役務提供契約」と言います。契約数は2000件以上と言われますが、これらの入札が非常に複雑な状況にありました。必要な人件費や労務管理費、業務の遂行にかかる経費などをはるかに下回る不正に低い価格で落札されるケースが多く、いわゆる「管制ワーキングプラー」を生み出す温床となってきたばかりか、様々な業界の人件費や材料の単価を引き下げて来たのが実状だと認識しています。「アベノミクス」の成功は、まさに「賃金上昇」「物価上昇」にかかるており、地方行政も積極的な対応が求められるなか、こうした現状を放置するわけにはいきません。

このことは、議員になってから一貫して訴えてきましたが、やっと昨年4月より、「物品・役務提供契約」における「調査協力条項の整備」と「低入札価格調査制度の選択式導入」がルール化されました。これにより、「適正価格による適正業務」が大幅に担保され、「働き方改革」や「人手不足対策」にも貢献しうるものと思っています。ただ、まだまだ始まったばかりですので、各発注担当者の裁量に左右される部分も多々あり、しっかりとチェックをし、提言をしていくことが必要と考えます。

◆介護現場での外国人材の雇用拡大への対応

昨年11月に国会で「入管難民法」が改正され、今後1年内に、大幅に介護現場での外国人材の雇用拡大が図られる見通しとなりました。これまでのEPA協定の枠組み(フィリピン・インドネシア・ベトナム)を超えて、多くの国々からの人材受け入れが進むものと予想されます。併せて広島県では戦略特区により、外国人による家事業務の受け入れが可能となったため、海外人材の雇用拡大は他県に比べても一層加速するものと思います。

これを好機と捉えながらも、業務遂行能力の向上や、治安の維持など、様々な課題や問題点を事前にしっかりと洗い出し、決して国任せにすることなく、県としてグリップしていく姿勢が必要だと考えます。県民の生命・財産に直結する事柄だけに、真剣に対応して行かなければならぬと考えます。

◆国民健康保険の県単位化に係る諸課題

平成31年度よりこれまで各市町で運営してきた国民健康保険の運営権が県へ移管されます。広島県下23市町の状況を見ると、一人あたりの年間医療費は最も高い大崎上島町の50万円から最も低い世羅町の33万円、保険料は最も高い府中町の10万円から最も低い神石高原町の6万円まで相当な開きがあります。

また各市町がそれぞれ付加的なサービス給付を行い、一般財源からの組み入れを行っているのも実状です。県単位化の目的は、これらの「平準化」ですが、一律に平準化すると、これまで「医療は低く」、「保険料は高め」に設定し、健全な運営を行ってきた福山市が大きな負荷を負ってしまうことになります。

長い目で見たスケールメリットは当然ありますが、それぞれの地域の実状や、努力も評価に入れ、広島の目指す明確な医療介護ビジョンをしっかりと示したうえで、無駄がある部分は徹底的に排し、激変緩和策を講じながら慎重に制度の構築を行わなければならないと考えます。

社会保険労務士としての知識も生かし、また社労士会幹部とも連携をとりながら、しっかりと制度設計を提言して行きたいと燃えています。



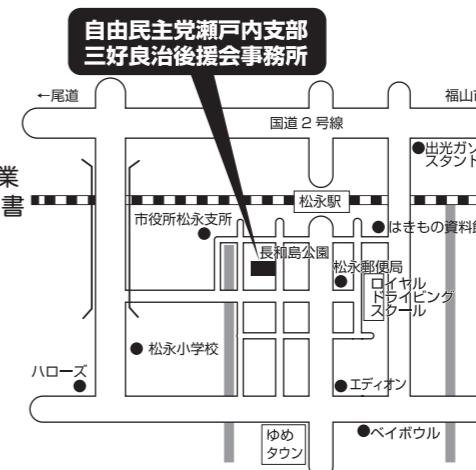
多くの地域行事にもお呼びいただき、ありがとうございます。また沢山のご声援、ありがとうございます。



プロフィール

昭和47年生まれ 44歳
出身 福山市駅家町中島
現住所 福山市南松永町
平成9年 愛媛大学法文学部 法学科卒業
平成9年 元内閣総理大臣 宮沢喜一秘書
平成12年 衆議院議員 宮沢洋一秘書
平成23年 広島県議会議員初当選
平成27年 2期目当選

産業競争力強化対策特別委員会 委員長
建設委員会 委員長
前 文教委員会 委員長
自民党広島県連 青年局長
三好良治社会保険労務士事務所 代表



12月本会議一般質問の様子をYouTubeにアップしています。
どうぞご覧ください。

また、ホームページFacebookもありますので、検索してみてください。



お問い合わせ先

福山市松永町4-3-6
電話 084-933-0580
Fax 084-933-4075
メール miyoshi-info@fujimori-pro.gr.jp